

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	22499
事業名	東米里西処理場造成費					
評価担当課	所属名	環)環境事業部 施設管理課				
	課長名	犬伏 哲浩	担当者名	谷川 慶幸	電話番号	211-2922
施策名	主	循環型社会の構築				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ● 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	貯留施設造成の基盤整備、及び载荷盛土に伴う地盤沈下状況を確認するため。			
		長期	廃棄物の適正処理を維持するため埋立地容量を確保する。			
	取組内容	ごみ貯留施設造成の基盤整備を行うための载荷盛土、動態観測を実施する。 ①東米里西処理場(Bブロック)载荷盛土工事 ②東米里西処理場(B・Dブロック)盛土動態観測業務				
	実施結果	市内公共工事発生土を盛土材として、盛土を進めた。 周辺の動態観測を行うことで、工事による影響がないことを確認した。				
事業実施における工夫点	市内公共工事発生残土を盛土材として使用することで、経費の削減に努めた。					
対象者	市民	開始	0 年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
他都市の状況	他都市においても埋立地の造成は計画的に実施している。					

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	68,485	74,000	66,963	74,000	
うち特定財源	18,873	14,000	12,663	14,000	
人工	1.5	0.0	1.5	1.5	
人件費	10,800	0	10,800	10,800	
計(事業費+人件費)	79,285	74,000	77,763	84,800	
事業費の内訳	令和3年度決算	委託料(1,852千円):動態観測業務1,540千円 積算システム保守312千円 工事費(64,983千円):载荷盛土工事64,983千円 事務費(128千円)			
	令和4年度予算	委託料(2,784千円):動態観測業務2,500千円 積算システム保守284千円 工事費(70,000千円):载荷盛土工事70,000千円 事務費(1,216千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	盛土量(m3)		
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	85800	85000	54100	80000
	指標名			
活動指標2	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定
	指標名	造成済埋立地の残余年数(年)		
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標1	12.5	11.5	10.5	9.5
	指標名			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
成果指標2	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標
	項目	判定	理由	
	事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	貯留施設造成に向けた載荷盛土工事の実施のため、市内公共工事発生土を他部局と調整のもと受け入れた。 他部局の発生工事の状況により受入量の変動するため、発生量の管理を行った。	
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	盛土工事の実施にあたっては、市内公共工事発生土を盛土材として使用することにより、経費削減を図っているため、事業水準は妥当である		
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	委託により実施している。受託業者については、制限付き一般競争入札により決定しており、効率的に事業を進められている。		
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	多くの市民は、間接的に最終処分場を利用しており、本事業は廃棄物の適正処理に繋がっているため、市民のニーズには応えられているものとする。		
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外 市民参加結果への対応 <input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映			
今後の改善点	なし			
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0 千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし			
評価の理由	令和3年度に予定していた業務は問題無く終わっているため。 なお、令和4年度以降についても継続的に他部局との調整を行う。			
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 ・動態観測業務 ・載荷盛土工事		
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充 ● 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他 他部局の発生土量及び当部での受入土量により変動する可能性がある。		見直し効果額 0 千円